

事業番号	04 06 02	事業改善シート（令和3年度実施事業分） □当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	男女共同参画推進事業費	部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課
		実施期間	S54 ～	E-mail	jinken-danjo@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	5-2 女性が輝く社会づくり				

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】<第5次長野県男女共同参画計画> （※R3年度を初年度とする第5次計画の策定作業中） 男女共同参画に関する講座・研修等による啓発や身近なモデルの紹介等を通じ、男女が互いに人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指す。 【これまでの取組】 平成28年度から令和2年度までを計画期間とする第4次長野県男女共同参画計画に基づき、「多様なライフスタイルが実現できる信州」を目指し、分野横断による取組を実施。 ・男女共同参画に関する講座・研修等の実施 ・経済団体や労働団体等と課題の解決を目指す長野県女性活躍推進会議を設置 ・将来への不安の解消やモチベーションの向上を図るためのライフデザインを学ぶ機会を提供し、女性の社会参加と自主的な活動を支援。				
	令和2年度 点検結果 ・ 現状分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> ・ 固定的性別役割分担意識、男性優位の社会構造、慣習が、男女共同参画社会づくりを阻害 ・ コロナ禍において、ジェンダー課題が顕在化 ・ 県民に対する効果的な啓発・発信が不十分 </td> <td> ・ 第5次長野県男女共同参画計画の初年度にあたり、計画の考え方を広く周知するとともに、住民に身近な市町村や関係団体と連携し、家庭、地域、雇用の場における男女共同参画社会づくりに取り組む。 ・ 男女共同参画センターの機能強化を図り、「集う場」から、男女共同参画の理念を「発信する場」へ変革する。 </td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	・ 固定的性別役割分担意識、男性優位の社会構造、慣習が、男女共同参画社会づくりを阻害 ・ コロナ禍において、ジェンダー課題が顕在化 ・ 県民に対する効果的な啓発・発信が不十分
課 題	今後の方向性				
・ 固定的性別役割分担意識、男性優位の社会構造、慣習が、男女共同参画社会づくりを阻害 ・ コロナ禍において、ジェンダー課題が顕在化 ・ 県民に対する効果的な啓発・発信が不十分	・ 第5次長野県男女共同参画計画の初年度にあたり、計画の考え方を広く周知するとともに、住民に身近な市町村や関係団体と連携し、家庭、地域、雇用の場における男女共同参画社会づくりに取り組む。 ・ 男女共同参画センターの機能強化を図り、「集う場」から、男女共同参画の理念を「発信する場」へ変革する。				

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組(予定)	✓ 第5次長野県男女共同参画計画の推進 ・ 男女共同参画に関する啓発を効果的に行うための助言を得る「事業企画委員会」を設置 ・ 男女共同参画社会づくりに向けた機運の醸成を図る男女共同参画推進県民大会を開催
	✓ 地域等における男女共同参画の推進 ・ 身近で自分事化しやすい“防災・復興”を手掛かりとして、固定的性別役割分担意識の解消を図る ・ 市町村とのコミュニケーションを密に行うため、県・市町村連絡会議を開催
	✓ 雇用の場における男女共同参画の推進 ・ モデルを紹介し、女性活躍や働き方改革に繋げる女性活躍推進セミナーを開催 ・ 女性のキャリアアップや企業における女性管理職の登用を促すため、キャリア形成を目的とする研修会等への参加費用の一部を助成
	✓ 男女共同参画センターの機能強化 ・ 単独または市町村との連携により、地域住民向けの講座を県内各地で開催 ・ 講座のオンライン化を試行 ・ 情報資産のアーカイブ化に向けた整理と一覧化を実施

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)			
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値	前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度
1	県の審議会等での女性委員の割合	43.0%	42.4%	↓	50.0%	↑	50.0%		
2	民間企業の課長相当職以上に占める女性の割合	9.9%	—		15.0%	↑	15.0%		
3									
4									
5									
						事業コスト	前年度繰越	0	0
						予算額	当初予算	64,116	59,623
						事業コスト	補正予算	-4,278	2,023
							合計(A)	59,838	61,646
						事業コスト	うち一般財源	56,485	53,584
							決算額(B)	56,577	
						職員数(人)	7.0	7.0	7.0

成果指標設定理由	1.政策決定への女性の参画度を示す指標として、県の審議会等での女性委員の割合を成果指標に設定 2.雇用の分野における男女共同参画社会づくりの環境を表す指標として、管理職に占める女性の割合を成果指標に設定 (長野県総合5か年計画目標値)
----------	---

予算要求からの 主な変更点	人件費の見直しによる経費の減額
------------------	-----------------

事業名	男女共同参画推進事業費	部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課
-----	-------------	----	-------	-----	------------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算
1	男女共同参画推進事業費	14,092 千円	8,051 千円	要求 3,702 予算案 3,702 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	男女共同参画審議会	直接	・男女共同参画社会づくりに関する重要事項を調査審議するため、審議会を開催 ・効果的な啓発活動への専門的な助言を得るため、事業企画委員会を開催
2	男女共同参画社会づくり 県民協働事業	直接	・県民と協働して男女共同参画を実現する契機となる啓発イベントとして、地域住民や団体の男女共同参画に関する優良な取組に対する表彰、基調講演、展示発表等を内容とする男女共同参画推進県民大会を開催（長野県男女共同参画推進県民会議と連携）
3	防災・復興における男女 共同参画推進事業	直接	・より身近で自分事化しやすい“防災・復興”を手掛かりとして、市町村や自主防災組織等への働き掛けを通じ、県民の固定的性別役割分担意識の解消を図るため、長野県避難所運営マニュアル策定指針、出前講座資料、「いのちを守る」防災向上プログラム等に男女共同参画の視点を盛り込む（危機管理防災課と連携）
4	市町村男女共同参画推進 支援事業	直接	・男女共同参画に係る県・市町村連絡会議を開催 ・長野県男女共同参画推進県民会議と連携し、計画未策定町村に対する策定の働き掛けを実施 ・市町村計画策定の手引きを提供し、担当者や計画策定委員への説明等を実施 ・地域における男女共同参画の先進事例を学ぶ講座を開催
5	女性活躍推進セミナー	直接	・知事表彰企業の事例紹介等により女性活躍や働き方改革の促進につなげることを目的に、長野県女性活躍推進会議と共同で、県内企業の経営層を対象とするセミナーを開催
6	働く女性のキャリア形成 支援事業	補助金	・女性のキャリアアップや企業における女性の管理職への登用を促すため、中小企業で働く女性がキャリア形成を目的とする研修会等に参加するときの経費を一部助成

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算
2	男女共同参画センター管理運営費	50,024 千円	51,572 千円	要求 56,237 予算案 55,671 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	男女共同参画センター管理費	指定管理	・施設及び設備の維持管理等 指定管理者：株式会社東急コミュニティー
2	男女共同参画センター事業費	直接	・地域や家庭における男女共同参画の促進、DV防止、女性のエンパワーメントやワーク・ライフ・バランスに関する講座を実施（単独または市町村と連携） ・市町村の行政担当者及び相談員向けに、男女共同参画を取り巻く情勢と地域の課題を踏まえた講座の企画手法やエンパワーメント支援に必要なスキルを学ぶ研修を実施 ・啓発・発信機能の充実を図るため、講座のオンライン配信を試行するとともに、情報資産のアーカイブ化に向けた整理と一覧化を実施 ・生活の中で抱えている悩みを持つ方からの相談に対応するため、女性相談・男性相談を実施